

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況（平成28年3月31日現在）

団体名	事業名	公営企業の名称
銚田市	水道事業	銚田市水道事業

実施状況

抜本的な改革の取組状況							現行の経営体制を継続 ○
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人化	広域化・広域連携	PFI	指定管理者制度	包括的民間委託	

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

（現行の経営体制・手法を継続する理由）

人員に余裕がなく、通常業務をこなすだけで精一杯であり、抜本的な改革の実施が検討できていないため。

（今後の経営改革の方向性等）

水道使用料金の引上げや現在策定中の経営戦略に基づく施設更新計画等による施設整備費、業務費の削減を行う予定。このような経営改革を行い、抜本的な改革についても検討していく。

その他の民間活用の取組状況

実施済	○	（事業の概要） 検針業務、閉開栓作業、入金消込業務、電算入力、電話窓口対応等	（取組の方式等） 仕様発注による業務委託	（実施（予定）時期）		
実施予定				平成	23	4
				年	月	日
検討中		（事業の概要） []	（検討状況・課題） []			

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成28年3月31日現在)

団体名	事業名	公営企業の名称
銚田市	下水道事業	公共下水道事業

実施状況

抜本的な改革の取組状況							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人化	広域化・広域連携	PFI	指定管理者制度	包括的民間委託	
							○

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

(現行の経営体制・手法を継続する理由)

平成25年4月に公共下水道が供用されたばかりで、かつ未整備のところが多いので、そこまでの検討ができていない。

(今後の経営改革の方向性等)

有収水量や接続率が向上すれば経営改革などに着手できるのかもしれないが、まだその段階には達していない。

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成28年3月31日現在)

団体名	事業名	公営企業の名称
銚田市	下水道事業	農業集落排水事業

実施状況

抜本的な改革の取組状況							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人化	広域化・広域連携	PFI	指定管理者制度	包括的民間委託	
							○

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

(現行の経営体制・手法を継続する理由)

業務委託できるものは既に委託業務を行っているが、未整備エリアもあるため、左記の検討にまでは至っていない。

(今後の経営改革の方向性等)

有収水量や接続率が向上すれば経営改革などに着手できるのかもしれないが、まだその段階には達していない。